

臨床整形外科 第20巻 総目次

1985年(第1号～第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

第58回日本整形外科学会を開催するにあたって……………赤星 義彦…… 1(1)

〔視座〕

患者を治療しよう……………三浦 隆行…… 3(1)
 医師としての自覚と責任感……………山崎 安朗…… 111(2)
 良医への卒後教育……………矢部 裕…… 215(3)
 「正常」に関して思うこと……………井上 哲郎…… 569(5)
 脊髄損傷の治療……………木下 勇…… 683(6)
 整形外科とスポーツ医学……………高沢 晴夫…… 795(7)
 Cementless 人工股関節 ……………丹羽 滋郎…… 905(8)
 トップの条件……………赤松 功也……1017(9)
 整形外科認定医制度に思う……………井村 慎一……1125(10)
 脊髄損傷者の予後……………新宮 彦助……1237(11)
 仙腸関節性腰痛あれこれ……………白井 康正……1351(12)

〔論述〕

造影剤を用いた CT による膝蓋大腿関節の検索
 鈴木 堅二・千葉 光穂・森田 裕己
 菊池 俊彦・島田 洋一・山本 正洋
 戸沢 一馬…………… 4(1)
 変形性膝関節症における C.T. scan
 を用いた膝周囲筋の解析
 鈴木 伸治・小野沢敏弘・柴田 稔
 山下 泉・吉村信一郎・村岡 俊一
 浅野 章……………13(1)
 大腿骨骨切り術後の臼蓋嚙み部骨棘形成について
 山口 秀夫・増田 武志・東 輝彦
 長谷川 功・高橋 賢・松野 丈夫
 平井 和樹・深沢 雅則・紺野 拓志……21(3)
 切断術後の Controlled Environment Treatment (C.E.T.)
 の経験 —C.E.T. の紹介とその成績—

……………市橋 研一・中島 咲哉
 小林 勝・沢村 誠志……29(1)
 半月板切除術後早期の関節造影
 伊達 伸也・山下 剛・鱸 俊朗
 益永 恭光・根津 勝・前山 巖…… 112(2)
 一次修復を行った膝関節十字靱帯損傷例の経験…朴 鍾大・伊藤惣一郎
 成沢 弘子・木村 好行… 119(2)
 X線骨傷の明らかでない頸髄損傷について……………米山 芳夫・柴崎 啓一
 大谷 清・藤井 英治…… 127(2)
 特発性側彎症における胸郭について……………栗尾 重徳・泉 恭博…… 135(2)
 人工股関節置換術における大転子切離の問題点…浅田 莞爾・清水 孝修
 坂本 和彦・島津 晃…… 143(2)
 骨肉腫患肢温存における術後患肢機能の検討
 梅田 透・高田 典彦・保高 英二
 井上 駿一・松井 宣夫・守屋 秀繁
 遠藤富士乗・石井 猛…………… 216(3)
 人工膝関節全置換術後における非置換膝蓋骨の位置変化について
 中村 信也・内田 詔爾・森重登志雄
 川村 晴也・伊志嶺孝一…………… 227(3)
 外傷性膝関節血症の検討
 水島 斌雄・岩田 清二・佐々木 孝
 堀江 康夫・川久保 誠・飛弾 進
 山内 健二・鎌田 修博・伊勢亀富士朗…… 233(3)
 動揺性肩関節 CT 像の解析
 黒田 重史・坂巻 皓・松岡 明
 森石 丈二・高田 啓一…………… 241(3)
 進行性全身性硬化症における手の諸病変
 吉田 顕・薄井 正道・荻野 利彦
 三浪 明男・加藤 博之・高橋 祥公…… 249(3)
 Kienböck 病に対する 長掌筋腱挿

- 入術の長期成績—その手術適
応に関して—
白土 修・薄井 正道・荻野 利彦
三浪 明男・加藤 博之・石井 清一
三浪三千男・依田有八郎…………… 257(3)
- 大腿四頭筋拘縮症の治療成績—三
術式の比較—
菅野 吉一・佐々木鉄人・八木 知徳
門司 順一・安田 和則・青木 喜満
福原 啓之・飯坂 英雄・加藤 哲也… 570(5)
- 慢性関節リウマチに伴った頸椎病
変の経時的变化
富士 武史・米延 策雄・藤原 桂樹
小野 啓郎・岡田 孝三・原田 茂
富士 正夫…………… 577(5)
- 胸腰椎部粉碎型骨折に対する手術
的治療
佐々木邦雄・角田 信昭・芝 啓一郎
香月 正昭・植田 尊善・山野耕一郎
浅川 康司・吉浦 光三・権藤 英資… 585(5)
- 遺残亜脱臼の病態と骨盤骨切り術
の適応—臼蓋の前縁, 後縁の
状態から—……………片田 重彦… 684(6)
- 乳児先天股脱のスクリーニング—
生後3～4カ月児鼠径皮膚溝
所見の意義について—
……………安藤 御史・後藤 英司… 693(6)
- 運動時のエネルギー消費からみた
脊柱側彎症
熊野 潔・田中 豊孝・三上 凱久
下出 真法・森 愛樹…………… 699(6)
- 誘発脊髄電位による頸椎後縦靱帯
骨化症の頸髄主病変部位の診
断
里見 和彦・大熊 哲夫・添田 修一
若野 紘一・平林 洵…………… 707(6)
- 頸髄損傷に対する頸椎前方固定術
の検討
木村 功・新宮 彦助・那須 吉郎
塩谷 彰秀・大濱 満・高濱 顯弘… 719(6)
- モアレ法による背部矢状面形態の
定量的解析—Milwaukee
Brace 治療前後の変化—
佐藤 英貴・井上 駿一・篠遠 彰
大塚 嘉則・小野崎 晃・谷田具富彦
出沢 正徳・芦沢 玖美…………… 731(6)
- 足の外表性奇形—その病態と手奇
形との関連性について—
……………政田 和洋・川端 秀彦
河井 秀夫・露口 雄一… 741(6)
- 悪性軟部腫瘍の肺転移
姥山 勇二・後藤 守・山脇 慎也
井須 和男・小六 哲司・山城 勝重
宮川 明…………… 796(7)
- 踵骨疲労骨折の検討
……………松井 達也・菊地 臣一
蓮江 光男・梅ヶ枝健一… 806(7)
- 先天性内反足に対する Lichtblau
手術の中期成績
門司 順一・佐々木鉄人・菅野 吉一
飯坂 英雄・加藤 哲也・須々田幸一… 815(7)
- 軟部肉腫の化学療法 (CYVADIC
療法)
松本 誠一・川口 智義・網野 勝久
真鍋 淳・古屋光太郎・和田 成仁
磯辺 靖…………… 906(8)
- Aneurysmal bone cyst の成因に
ついて (その2)—脈管学的
検査結果から—
石田 俊武・大向 孝良・宋 景泰
奥野 宏直・石川 博通・高見 勝次… 915(8)
- 二次性変股症, 白底突出症に対す
る Bateman 型人工骨頭置換
術……………鳥巢 岳彦・多治見新造
森田 秀穂・津村 弘… 925(8)
- 脛骨下端のいわゆる荷重面の骨折
について
高山真一郎・岩田 清二・水島 斌雄
佐々木 孝・中邨 裕一・木城 利光… 934(8)
- 陳旧性前十字靱帯損傷膝における
レ線的变化
広瀬 一史・川崎 崇雄・尾原 善和
土井 照夫・史野 根生・木村 友厚
井上 雅裕・後藤 一平・太田 信彦
堀部 秀二・永野 重郎…………… 943(8)
- 頸椎前方固定後の偽関節, 骨癒合
遷延に対する棘突起ワイヤリ
ング
富士 武史・米延 策夫・藤原 桂樹
山下 和夫・小野 啓郎…………… 949(8)
- 腰仙部神経根症状に関する神経根
ブロックの治療効果

……………松井 達也・菊地 臣一 星加 一郎・蓮江 光男…1019(9)	
Impingement Exostosis のX線学的検討……………梅ヶ枝健一・菊地 臣一 松井 達也・蓮江 光男…1027(9)	
後縦靱帯を穿破した頸部椎間板ヘルニアの診断と治療 井須 豊彦・岩崎 喜信・田代 邦雄 阿部 弘・宮坂 和男・伊藤 輝史…1035(9)	
人工股関節再手術の手術方法と臨床成績 奥村 秀雄・山室 隆夫・上尾 豊二 笠井 隆一・田中 清介…1126(10)	
両側変形性股関節症に対する大腿骨骨切り術—非手術側への影響からみた適応と限界— 石丸 晶・安藤 御史・後藤 英司 井上 謙一・竹光 義治…1135(10)	
膝関節障害における大腿四頭筋萎縮について 中村 利孝・渡会 公治・宮下 裕芳 河原 元・黒沢 尚…1144(10)	
棚障害の切除，非切除例の比較検討 西島雄一郎・山崎 安朗・東田 紀彦…1152(10)	
肘関節上腕骨小頭部離断性骨軟骨炎の発生動態についてのレ線学的検討 前沢 祥司・室 捷之・錦見 純三 伊藤 裕夫・伊藤 茂彦・水野 直門 森 宗茂・山下 弘…1157(10)	
末梢神経鞘腫の治療経験 鈴木 勝美・須藤 啓広・館 靖彦 杉山 修一・藤澤 幸三・萩原 義郎 太田 健二・関口 和夫・石上 陽一 加藤 明…1165(10)	
単純性股関節炎の臨床病態像 湯川 佳宣・真野 淳・松谷 嘉夫 石山 嘉宣・鈴木 博之・門田 剛 古屋光太郎・河内 貞臣・高木 博史 水田 隆之・長束 裕…1238(11)	
ベルテス病早期の予後影響因子について 亀ヶ谷真琴・井上 駿一・高橋 弦 山口喜一郎・土屋 恵一・秋田 徹…1247(11)	
ベルテス病における“sagging rope	

sign”（ロープ状たわみ陰影）の意義について 佐藤日出夫・鬼満 雅・吉田 仁郎 鈴木 幹夫・後藤 英隆…1257(11)	
変性性腰椎迂り症の手術—除圧とSpinal Instrumentation による後側方固定— 金田 清志・風間 利・佐藤 栄修 鎧 邦芳・倉上 親治・小熊 忠教 山元 功・橋本 友幸・中村 一孝 藤谷 正紀・樋口 政法…1352(12)	
原発性脊椎腫瘍—手術症例35例の検討— 藤原 桂樹・米延 策雄・浜田 秀樹 富士 武史・山下 和夫・小野 啓郎…1363(12)	
仙骨切断による腫瘍広範切除術の経験 山口 秀夫・井須 和男・姥山 勇二 山脇 慎也・後藤 守・片山 勝之…1373(12)	
妊娠に関連する手根管症候群について 高山真一郎・内西兼一郎・飯島謹之助 根本 孝一・松本 昇・田崎 憲一 堀内 行雄・伊藤 恵康・高橋 正憲 森 雅文…1381(12)	
年長児の三角筋拘縮症の特徴と治療について 柳川 哲二・小泉 恵・鈴木 雅清…1387(12)	

〔整形外科基礎〕

抗生物質（Cefoperazone）の骨組織および周辺組織への移行濃度に関する考察……………西岡 淳一… 655(5)	
アルコール投与家兎にみられた大腿骨頭骨細胞の脂肪壊死 川井 和夫・臼井 康雄・清水 富男 渡辺 康司・広畑 和志… 751(6)	
抗生物質の骨組織内移行に関する研究 小泉 慶一・小鯛 保雄・清水 敬親 島崎 幾夫・前原 進・柘植 和郎 長谷川 惇・木村 雅史・宇田川英一… 759(6)	

〔シンポジウム〕

<人工股関節再置換術の問題点> Müller 型人工股関節の長期成績	
---------------------------------------	--

からみた“ゆるみ”の原因と 対策……………内山 真・長屋 郁郎 浅井 富明・衛藤 義人… 593(5)	慈大式人工股関節再置換例の検討 から……………室田 景久・富田 泰次… 603(5)
各種人工股関節における再置換例 の検討から 島津 晃・浅田 莞爾・斉藤 英雄… 611(5)	ソケット・カップ股関節表面置換 術後における再手術例の検討 江口 正雄・緒方 公介・田所 英二 杉岡 洋一・西尾 篤人…………… 623(5)

<骨巨細胞腫の診断と治療>

骨巨細胞腫の診断…笠原 勝幸・山室 隆夫 琴浦 良彦・濱島 義博… 823(7)	骨巨細胞腫の免疫組織学的検索 桑原竹一郎・丸山 孝士・梅田 透 保高 英二・高田 典彦・井上 駿… 829(7)
骨巨細胞腫の非定型組織像と鑑別 診断 松野 丈夫・佐々木鉄人・三浪 明男 八木 知徳・加藤 博之・薄井 正道… 837(7)	膝周辺の骨巨細胞腫の治療—準切 除術について— 竹山 信成・檜垣 昇三・三輪 隆 小島 達自・飯島 卓夫・阿部 光俊 立石 昭夫・仲田 実生…………… 851(7)

膝周辺に発生した骨巨細胞腫に対 する治療 川野 壽・矢作 宏・水谷 正昭 大幸 俊三・鳥山 貞宜…………… 859(7)	骨巨細胞腫治療成績の比較—特に 凍結手術症例について— 高田 典彦・保高 英二・梅田 透 井上 駿一・松井 宣夫・石井 猛… 867(7)
---	--

骨巨細胞腫57例の経験から 川口 智義・網野 勝久・松本 誠一 真鍋 淳・多湖 光宗・和田 成仁 古屋光太郎・磯辺 靖…………… 873(7)	
--	--

<骨肉腫の化学療法>

骨肉腫の化学療法—イントロダク ション—……………古屋光太郎…1267(11)	骨肉腫の全身化学療法の成果—特 にメソトレキセート大量療法
--	----------------------------------

とアドリマイシンを中心と して— 山脇 慎也・井須 和男・姥山 勇二 山口 秀夫・後藤 守・佐々木鉄人 八木 智徳……………1268(11)	
--	--

骨肉腫の化学療法 一主として cisplatin を中心とした術前化 学療法の意義— ……………竹山 信成・檜垣 昇三 立石 昭夫・仲田 実生…1277(11)	放射線療法を併用した骨肉腫化学 療法……………高田 典彦…1285(11)
骨肉腫に対する免疫化学療法併用 の意義と問題点 ……………武内 章二・赤星 義彦…1293(11)	骨肉腫における制癌剤感受性テス ト —その意義, 問題点と展 望—……………富田 勝郎…1305(11)

[特 集]

<Spinal Instrumentation> (第13回脊椎外科研究会
より)

Spinal Instrumentation ……金田 清志… 328(4)	座長総括 I. 脊柱側彎症・後彎症 ……………小野村敏信… 329(4)
II. 腫瘍 —Posterior Instru- mentation ……蓮江 光男・片山 治… 331(4)	III. 腰椎 —Posterior Instru- mentation (hook & rod system) ……辻 陽雄… 333(4)
IV. 腰椎 —Posterior Instru- mentation (SSI) ……井上 駿一… 335(4)	V. 脊椎外傷…原田 征行・酒匂 崇… 337(4)
VI. 頸 椎……………河合伸也・平林 洌… 339(4)	VII. Biomechanics……………井形 高明… 341(4)
VIII. Anterior Instrumentation ……………竹光 義治… 343(4)	IX. 腫瘍 —Anterior Instru- mentation (Ceramic Imp- lant) ……小野 啓郎… 344(4)
X. 合併症とその予防……………黒川 高秀… 346(4)	脊柱側彎症に対する Segmental Instrumentation 谷 俊一・山本 博司・山下 弘 川上 照彦・近藤 宗昭・上岡 禎彦

- 久次米秋人…………… 349(4)
- われわれの行なっている側彎症手術における Instrumentation の選択について
- 鈴木 信正・三谷 哲史・芦田多喜男
土方 貞久・木原未知也・平林 洵
藤井 英治…………… 357(4)
- 脊椎原発性腫瘍に対する Instrumentation Surgery
- 四方 實彦・三河 義弘・琴浦 良彦
飯田 寛和・濱淵 正延・高橋 忍
浜上 洋・松本 学・山室 隆夫… 365(4)
- 脊椎腫瘍に対する Instrumentation Surgery
- 北原 宏・井上 駿一・松井 宣夫
広瀬 彰・高橋 和久・高田 典彦
保高 英二…………… 377(4)
- 悪性腫瘍脊椎転移に対する Instrumentation surgery—31例の検討
- 三上 凱久・河端 正也・滝沢 博
立花新太郎・飛松 好子・藤原 稔泰
桃井 康晴・杉山 正伸…………… 387(4)
- 腰椎不安定症に対する Knodt Rod Instrumentation
- 西林 保朗・片岡 治・庄 智矢
寒原雄二郎・萩原雅也子…………… 395(4)
- Combined distraction and compression rod system 応用による腰椎・腰仙椎固定
- 佐藤 栄修・金田 清志・小熊 忠教
鎧 邦芳・倉上 親治・風間 昶
山元 功・橋本 友幸・藤谷 正紀
樋口 政法…………… 405(4)
- 高度脊椎迂り症の Instrumentation による治療経験—Spondyloptosis を中心に—
- 里見 和彦・平林 洵・鈴木 信正
若野 紘一・小山 明・外川 宗義… 413(4)
- 不安定腰椎に対する Spinal Instrumentation Surgery
- ……………山本 博司・谷 俊一
山下 弘・近藤 宗昭… 427(4)
- 胸腰椎脱臼骨折に対する Harrington instrumentation の手術成績
- 森本 典夫・酒匂 崇・富村吉十郎
森園 良幸・伊藤 博史・吉留 鶴久
大平 博人・橋口 兼久…………… 435(4)
- 胸椎・腰椎脊椎損傷に対する Spinal Instrumentation の検討
- 出沢 明・井上 駿一・北原 宏
永瀬 譲史・村上 正純・山崎 正志… 442(4)
- 胸椎・腰椎損傷に対する手術的治療—Spinal instrumentation の適応と方法—
- 佐々木邦雄・角田 信昭・芝 啓一郎
権藤 英資・香月 正昭・植田 尊善
山野耕一郎・浅川 康司・古森 元章
森永 政博・吉浦 光三…………… 455(4)
- 頸椎の L-rod instrumentation
- 小野 哲男・秋山 徹・柴田堅一郎… 465(4)
- 頸椎前方除圧固定術に対する saphire screws and fibular plate の使用経験
- 四宮 謙一・山内 研介・佐藤 雅史
兵藤 恭彰・古屋光太郎・佐藤 良治
山浦伊娑吉…………… 473(4)
- 脊柱シミュレーターを用いての Harrington 法の力学的解析—効果的ロッド設置方法について—
- 貴島 稔・酒匂 崇・宇都宮健治
中西 賢二…………… 481(4)
- 胸腰椎損傷に対する Harrington Instrumentation のバイオメカニクス
- 竹内 鍊一・長岡 勇・島川 建明
M.M. Panjabi・V.K. Goel …… 487(4)
- 胸腰椎損傷に対する各種 Instrumentation の力学的安定性について—実験的研究—
- 高橋 和久・井上 駿一・北原 宏
山縣 正庸・和久 真一・山口 清直
和田 佑一・三村 雅也…………… 493(4)
- Anterior Spinal Instrumentation による損傷脊柱の固定性に関する実験……………鎧 邦芳・金田 清志
小熊 忠教・橋本 友幸… 501(4)
- Neuromuscular Spinal Curvatures に対する Anterior Instrumentation Surgery

大谷 清・米山 芳夫・田中 昭彦

相原 忠彦・藤井 英治・中井 定明

柴崎 啓一……………507(4)

新しい Anterior Spinal Instru-

mentation の臨床応用—手術

手技と55例の成績—

金田 清志・鎧 邦芳・橋本 友幸

小熊 忠教・佐藤 栄修・遠藤 康治

倉上 親治・風間 昶・山元 功

藤谷 正紀・樋口 正法・本間 信吾

竹林 武宏・越前谷達紀……………517(4)

転移性脊椎腫瘍に対する ceramic

spacer replacement の適応と

意義

館崎慎一郎・辻 陽雄・加藤 義治

松井 寿夫・米沢 孝信・関戸 弘通

小坂 泰啓・八島 省吾……………527(4)

人工椎体による脊柱再建手術

富士 武史・米延 策雄・藤原 桂樹

山下 和夫・江原 宗平・小野 啓郎

岡田 孝三・土井 照夫・天野 敬一

前野 岳敏・山本利美雄・原田 憲正

荻野 洋・川津 伸夫……………539(4)

Spinal instrumentation の術中脊

髄モニタリング

近江 洋一・東野 修治・原田 征行

大竹 進・中野 恵介……………594(4)

脊柱後彎症・後側彎症に対する

Spinal Instrumentation の反

省……………竹光 義治・原田 吉雄

宮武 泰正・熱田 祐司…557(4)

〔手術手技〕

<シリーズ・胸椎および胸腰椎手術>

側彎症 (Scoliosis) に対する手術

—Anterior Instrumentation—

……………北原 宏…151(2)

脊髄腫瘍の手術……………辻 陽雄・玉置 哲也…631(5)

側彎症 (scoliosis) に対する手術

—Luque 手術—

……………山本 博司・谷 俊一…965(8)

後彎症に対する手術……………竹光 義治…1043(9)

脊椎腫瘍に対する手術—椎体全剝

出術について……………原田 征行…1171(10)

脊柱側彎症に対する手術—前方お

よび前後合併骨切り術……………大塚 嘉則…1313(11)

側彎症に対する手術 —ハリント

ン法……………鈴木 信正…1409(12)

<私のくふう>

下肢根症状を伴うすべり症に対す

る手術—部分椎弓切除と後側

方固定術の併用—

漆谷 英礼・吉川幸次郎・岩崎 廉平

好井 覚・岡本 和夫・安東 寛泰

鈴木 聡……………291(3)

褥創に対する簡便な手術法—埋没

網状植皮法……………上 敏明・中島 龍夫

泉 従道・高松 浩一…645(5)

Leeds-Kcio 人工靱帯 による 膝蓋

靱帯再建術

松本秀男・富士川恭輔・伊勢亀富士朗

竹田 毅・松林 経世・横井 正博…977(8)

変形性股関節症に対する寛骨臼回

転骨切り術……………土方 浩美・田川 宏…1057(9)

腰部脊柱管狭窄の選択的除圧術…菊地 臣一…1180(10)

〔臨床経験〕

ダウン症候群における環軸椎亜脱

臼の1手術例

四方 實彦・三河 義弘・池田 俊彦

浜淵 正延・一坂 章・山室 隆夫…41(1)

観血的治療を行なった Os odon-

toideum の3例

伊藤 淳二・原田 征行・近江 洋一

大竹 進・植山 和正・中野 恵介

金子 雅・星 忠行……………47(1)

サルコイドーシスに合併した第4

腰椎クリプトコックス症の1

例

高橋 偉・石井 良章・望月 一男

河路 渡・福住 直由……………53(1)

仙骨正中縦裂骨折の1例

今村 安秀・石塚 雅美・板垣 昌樹

龍 順之助・峯島 孝雄・三井 伸夫…61(1)

頑固な尾骨痛を主訴とした馬尾神

経腫瘍の1例…伊藤 博一・植家 毅

高井 康男・榊原 孝夫…65(1)

Arnold-Chiari Malformation によ

る神経病性肩関節症の1例

須藤 啓広・館 靖彦・西村 龍彩

中川 重範・塩川 靖夫・荻原 義郎

- 鶴田登代志……………71(1)
- 左鎖骨骨内ガングリオンの1例
藤井 正敏・杉村 功・堀 司郎
氏川 和育・黒木 秀尚……………75(1)
- 左膝蓋骨恒久性脱臼, 右膝蓋骨習
慣性脱臼, 両肩関節随意性脱
臼及び側彎を呈した XX-male
の1例
福士 智昭・小松 満・野呂 秀司
村岡 真理・奈良 康史・片野 博
高橋 義徳・川島 信二……………79(1)
- 孤立した膝蓋上包に特発性出血を
きたした1例…高橋 勇二・古賀 良生
間濶公一郎・浅井 忍……………85(1)
- 小指 P.I.P. 関節 chronic recurrent
dislocation の1例
平山 隆三・末松 典明・多田 博……………89(1)
- 掌蹠膿疱症性骨関節症に伴う鎖骨
疲労骨折の1症例
……………小島 達自・田中 弘美
中村 信也・園崎 秀吉……………93(1)
- 全人工股関節再々置換術2例の経
験
朴 一男・浅田 莞爾・斎藤 英雄
坂部 賢治・佐々木健陽・坂本 和彦
七野 清之・喜多 義将・島津 晃……………99(1)
- Hereditary sensory neuropathy の
1例とその臨床神経生理学的
知見
関戸 弘通・玉置 哲也・加藤 義治
高野 治雄・北野 悟……………103(1)
- 特異な第1肋骨奇形と小斜角筋に
より胸郭出口症候群を呈した
1例
上田 孝文・米延 策雄・富士 武史
坂井 学・小野 啓郎……………169(2)
- 腰椎椎間板ヘルニア摘出術後に生
じた極めて稀な ossified ex-
tradural pseudocyst (ossified
meningocoele spurius) の1例
半田 豊和・辻 陽雄・飯田 鷗二
田島 剛一・森 喜紀……………173(2)
- 急性弛緩性対麻痺を示した第6-7
胸椎椎間板脱出の1例
北野 悟・加藤 義治・平野 典和
関戸 弘通・辻 陽雄……………179(2)
- 多発性傍骨性軟骨腫の1症例
……………広田 茂明・津田 隆之
玉田 善雄・土井 照夫… 187(2)
- 腸骨に発生した脱分化型軟骨肉腫
の1例
堂前洋一郎・田島 達也・斎藤 英彦
東條 猛・守田 哲郎・大西 義久
江村 巖……………191(2)
- 肩甲下部弾性線維腫の1症例
丸山 博司・江見 葉子・浦 等
白岩 和巳・堤 雅弘・高橋 精一
小西 陽一・三井 宜夫・杉本 秀樹
西村 秀樹……………195(2)
- 最近経験した化膿性腸腰筋炎の2
症例
永野 重郎・富士 武史・米延 策雄
西塔 進・中村 信義・小野 啓郎
坂井 学……………199(2)
- 運動時痛を伴った talar beak 過形
成の1症例
岩原 敏人・柴田 稔・石丸 晶… 203(2)
- 稀な Malignant Meningioma の
仙骨単独転移に対する仙骨高
位切断術の経験
……………富田 勝郎・川原 範夫… 299(3)
- 右凸側彎をきたした左12肋骨頰骨
骨種の1例
木城 利光・花岡 英弥・崎原 宏… 305(3)
- 肩甲骨烏口突起の osteoid osteoma
の1例
奥野 宏直・石川 博通・高見 勝次
松田 昌弘・寺川 文彦・光武 宏… 309(3)
- 心理的要因で対麻痺が発現したと
考えられる4症例
八木 和徳・渡辺 政則・勝見 政寛
本間 隆夫・斎藤 英彦・高橋 栄明
佐藤 豊……………315(3)
- 術後16年を経て再発したと思われ
る硬膜内髄外腫瘍の1例
長谷川良一・浜田 勲・中村 孝志
林 卓司・大田 秀一……………663(5)
- 膝関節より発生した限局性結節性
滑膜炎の症例
堀田 恵司・久保 敬・長尾 彰
岸 和彦・佐藤 洋……………669(5)
- 甲状腺機能低下症と慢性関節リウ

- マチとの臨床的考察について
 別所 和也・中村 信也・織田 弘美
 三井 弘・林 泰史・園崎 秀吉
 内田 詔爾…………… 673(5)
- 外傷後損傷示指の ray amputation
 について……………平山 隆三・梅藤 千秋
 小野寺信男・竹光 義治… 767(6)
- 特異な形態を呈した腰仙部類皮囊
 胞の1例
 井上 恵介・岩崎 洋明・三井 宜夫
 浅野 正文・五島 淳・増原 建二… 772(6)
- 分娩麻痺に対する上腕神経叢神経
 縫合の一経験…松尾 隆・元 豊彦
 森久喜八郎・香月 正昭… 777(6)
- 烏口突起骨端線離開の1例
 多賀 一郎・米田 稔・小野 啓郎… 781(6)
- 肘の注射部位に発生した巨大ない
 わゆる Myositis ossificans の
 症例……………菅野 裕雅・荒井三千雄
 荻野 正明・山本 正洋… 785(6)
- 神経内 Ganglion によると思われ
 る肩棘下筋麻痺の1例
 ………………白井 康雄・原田 義昭
 水野 耕作・広畑 和志… 887(7)
- Diastematomyelia を合併した腰椎
 部 Epidermoid cyst の1例
 岩下 靖史・三河 義弘・四方 實彦
 山室 隆夫・小堀 真・高橋 寛… 893(7)
- 種子骨嵌入を伴う第1足指 IP 関節
 背側脱臼の1例
 ………………大井 憲二・浅井 浩
 金 郁喆・松井 英司… 899(7)
- 手根骨に発生した外骨腫の1例
 柳田 雅明・松林 経世・坂巻 豊教
 持田 譲治・中村 洸・矢部 裕… 989(8)
- 小児にみられた全指ばね指の1例
 釘持 和彦・伊藤 恵康・堀内 行雄
 内西兼一郎・小池 昭…………… 993(8)
- Foramen magnum tumor の1例
 ………………五十嵐一郎・樋口 雅章
 川岸 利光・中條 正博… 999(8)
- 腸骨より発生した悪性血管内皮腫
 の1例
 須田 暁・白井 康正・菊地 達之
 伊志嶺 隆・川並 汪一・金子 仁…1004(8)
- 半月板辺縁部損傷に対する鏡視下
 半月板縫合術の経験
 宗広 忠平・林 正岳・国下 正英
 菅原洋一郎・相良 光貞・野村 進…1011(8)
- クモ膜下腔に転移した悪性胸腺腫
 の1例
 竹川 克一・伊藤 俊介・藤井 充…1089(9)
- 硬膜内に脱出した腰部椎間板ヘル
 ニアの1例
 中野 謙二・渡部 圭介・細井 哲…1095(9)
- 高圧圧注損傷による後骨間神経麻
 痺の1例
 鈴木 宏・名村 臣夫・西川 正治
 森 良樹・小川 亮恵……………1099(9)
- 坐骨神経に発生した巨大な孤立性
 神経鞘腫の1症例
 鈴木 基広・永野 柁巨・泰江 輝雄
 福島 明・佐藤 功一・小勝 薫
 三浦 妙太……………1103(9)
- 大腿骨頸部偽関節を生じた大理石
 骨病の1例
 白崎 信己・浜田 博朗・江原 宗平
 多賀 一郎・前田 邦雄・原田 武雄…1107(9)
- 神経症状を伴った腰椎盲管銃創の
 1例
 江原 宗平・白崎 信己・前田 邦雄
 多賀 一郎・原田 武雄・浜田 博朗
 武田 力・米延 策雄・富士 武史…1113(9)
- 投球動作によって生じた上腕骨内
 側上顆骨端線剥離骨折の3例
 稲田 学・居村 茂明・綿谷 和男
 藤田 久夫・園田 万史・辻 充男…1119(9)
- Pelvic kidney を伴った膀胱外反
 症の1例……………城守 国斗・榊田喜三郎
 日下部虎夫・葛原 啓…1197(10)
- Idiopathic Chondrolysis of the
 Hip (特発性股関節軟骨融解)
 一自験例および文献的考察—
 永田 善郎・中村 利孝・鴨川 盛秀
 中村 茂・二ノ宮節夫……………1201(10)
- 痛風結節による手根管症候群の1
 例
 吉岡 誠・平沢 泰介・勝見 泰和…1207(10)
- Tarso-Carpal Osteolysis with Ne-
 phropathy の1例
 宮瀧 龍雄・保田 勉・佐藤 雅人
 赤司 俊二・羽鳥 則夫……………1211(10)

脛骨に発生した Ossifying Fibro-

ma の1例……山口 重嘉・久芳 昭紘
白石 光一・藤樹 宏…1215(10)

膝蓋骨化膿性骨髓炎の1例

浪花 紳悟・前山 巖・山上 剛
根津 勝・松井 美房…1219(10)

Metaphyseal Chondrodysplasia

McKusick 型の1例
……藤田 彰・井上 明生
奥野 徹子・横田 清司…1225(10)

チフス性肋軟骨炎の1例

上野 起功・片岡 紀和・小保方浩一
鈴木 勝美・塩川 靖夫・荻原 義郎
鶴田登代志…1231(10)

神経損傷を伴う小児上腕骨顆上骨折について

館 靖彦・須藤 啓広・西村 龍彩
鈴木 勝美・松本 寿夫・塩川 靖夫
荻原 義郎…1333(11)

左肘部尺骨神経内ガングリオンの1例

嘉森 雅俊・梅沢 健司・杉浦 昌
斉藤 好道・石黒 直樹・清水 卓也
小竹 伴照…1337(11)

Xanthogranuloma of bone 3例

の臨床病理学的検討
横山庫一郎・中馬 広一・篠原 典夫
増田 祥男・杉岡 洋一・栄本 忠昭
菊池 昌弘…1341(11)

胸椎包虫症の1例

相澤 利武・佐藤 光三・小池 正男
岩井 和夫・渡部 仁吉・佐藤 哲朗
若松 英吉…1345(11)

脊髄門鉋部に発生し、馬尾部に嚢

胞形成した上衣腫の1例
……平木 秀樹・原田 憲正
東 文造・山本利美雄…1427(12)

脊椎カリエス後の高度亀背に対する

血管柄付腓骨移植の経験
藤 哲・東野 修治・原田 征行
近江 洋一・大竹 進・中野 恵介
植山 和正・森山 明夫・林 篤…1431(12)

RA の Subaxial Subluxation によ

る脊髄症の2症例
野口 光一・米延 策雄・富士 武史
藤原 桂樹・山下 和夫・脇谷 滋之

小野 啓郎…1437(12)

大腿骨頸部骨折手術後の大腿深動

脈仮性動脈瘤の1例
石丸 晶・後藤 哲二・岩原 敏人
柴田 稔・松倉 裕美…1443(12)

大腿骨頸部骨折に対するチタン合

金製 Captured hip screw の
使用経験……平泉 裕・清水 泰雄
松尾 一久・藤巻 悦夫…1447(12)

骨内分化型骨肉腫の2例

村瀬 正昭・井形 高明・藤内 守
檜沢 一夫・広瀬 隆則・藤井 義幸
遠藤 哲・殿谷 隆一・中村 巧…1451(12)

両側性舟状骨-第1楔状骨間癒合

症の1例……佐藤 啓二・小西 陽一
青木 正人・熊沢 宏…1457(12)

〔症例検討会〕

骨・軟部腫瘍6例

日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍研究会

〔症例1〕左大腿・臀部腫瘍

土井 謙司・浜家 一雄・井上 修一
近藤陽一郎・川端 健二・堤 啓…265(3)

〔症例2〕73歳女性、肘関節部腫瘍

中瀬 猛・白井 康正・須田 暁
菊地 達之・三浦 啓志・金子 仁
川並 汪一…268(3)

〔症例3〕38歳男性、恥骨腫瘍

横山庫一郎・中馬 広一・篠原 典夫
横山 良平・恒吉 正澄・遠城寺宗知…271(3)

〔症例4〕右大腿骨骨腫瘍

前田 昌穂・鶴飼 和浩・豊田 嘉清
広畑 和志・武田 喜樹・岡田 聡
塚西 茂昭…274(3)

〔症例5〕多発性骨腫瘍

梅田 透・高田 典彦・保高 英二
桑原 竹一郎・長尾 孝一…278(3)

〔症例6〕右脛骨腫瘍

和田 成仁・古屋光太郎・川口 智義
網野 勝久・松本 誠一・磯辺 靖
真鍋 淳・北川 知行・町並 陸生…282(3)

〔調査報告〕

手術成績におよぼす経過観察率の

影響—全人工関節置換術の追
跡調査より—安藤 御史・後藤 英司…1077(9)

〔装具・器械〕

小児上腕骨顆上骨折の創外固定法

藤原 紘郎・枝重 恭一・川村 正英

松田 和実・赤堀 治・角南 義文…1083(9)

〔鼎 談〕

日本の整形外科の歴史を語る—京

大整形外科の流れを中心とし
て—

近藤 鋭矢・天児 民和・山室 隆夫… 956(8)

〔座 談 会〕

整形外科プライマリ・ケアの対応

金井 司郎・三橋 稔・大井 淑雄

栗原 章・片山 国昭・高山 瑩…1397(12)

〔整形外科を育てた人達〕

第23回 Royal Whitman ……天児 民和…36(1)

第24回 Marius Nygaard Smith-

Petersen ……天児 民和… 164(2)

第25回 Virgil Pendleton Gibney

……………天児 民和… 286(3)

第26回 Fred Houdlette Albee…天児 民和… 650(5)

第27回 Abraham Colles ……天児 民和… 748(6)

第28回 Geh. Hofrat Prof. Dr.

Fritz Lange ……天児 民和… 882(7)

第29回 Hans von Gerssдорff …天児 民和… 984(8)

第30回 Sterling Bunnell ……天児 民和…1072(9)

第31回 Friedrich Trendelenburg

……………天児 民和…1192(10)

第32回 Franz Schede ……天児 民和…1326(11)

第33回 Georg Clemens Perthes

……………天児 民和…1422(12)

〔追 悼〕

伊藤 弘名誉教授 弔辞……………山室 隆夫… 209(2)

〔学会印象記〕

SICOT '84学会印象記—学会組織

の説明を含めて—……………山室 隆夫… 320(3)

Scoliosis Research Society 19th

Annual Meeting に出席して

……………大木 勲… 676(5)

第1回先天股脱予防研究会……………石田 勝正… 790(6)

〔Letters to the Editor〕

故 精松教授の“視座”を読んで…松野 誠夫… 662(5)

〔書 評〕

「続 統計学入門」杉田暉道著 ……松山 秀介… 202(2)

「〈Rockwood〉 Fractures」(第2

版) Charles A. Rockwood,

Jr.・他編……………榊田喜三郎… 210(2)

「図解 骨折治療の進め方」Ronald

McRae 著, 小野啓郎監訳…廣谷 速人… 297(3)

「図解 骨折治療の進め方」Ronald

McRae 著, 小野啓郎監訳…渡辺 好博… 412(4)

「脊髄損傷マニュアル—リハビリ

テーション・マネージメント

—」安藤徳彦・他著……………津山 直一… 426(4)

「続 統計学入門」杉田暉道著……………山賀 岑朗… 464(4)

「整形外科 X 線診断ワークショッ

プ」古谷 誠著……………腰野 富久… 576(5)

「図解 骨折治療の進め方」Ronald

McRae 著, 小野啓郎監訳…桜井 修… 654(5)

「東洋医学を学ぶ人のために」高

木健太郎・他監修……………大島 良雄… 697(6)

「整形外科 X 線診断ワークショッ

プ」古谷 誠著……………今井 望… 718(6)

「今日の診断指針—Today's Dia-

gnosis—」亀山正邦・他総編

集……………阿部 正和… 814(7)

「標準放射線医学(改訂第2版)」

有水 昇・他編……………片山 仁… 871(7)

「二分脊椎の臨床」山田博是編 ……森 惟明… 886(7)

「救急ケーススタディ—Volume 1

外傷性疾患」太田宗夫・他編

……………大塚 敏文… 913(8)

「今日の診断指針—Today's Dia-

gnosis—」亀山正邦・他編…岩崎 榮… 955(8)

「ベッドブルック 脊髄損傷のすべ

て」G.M. Bedbrook 著, 井上

駿一・他監訳……………赤津 隆… 976(8)

「膝関節の外科」(第2版) 渡辺正

毅・他編……………小林 晶…1190(10)

「膝関節の外科」(第2版) 渡辺正

毅・広畑和志編……………星野 孝…1265(11)

「図解 整形外科診察の進め方」

Ronald McRae 著, 小野啓郎

監訳……………山室 隆夫…1330(11)

「図解 痛みの治療」—神経ブロッ

クを中心として—(第2版)

山本 亨・若杉文吉著……………石田 肇…1430(12)

〔学 会 案 内〕

第5回バイオトライボロジシンポジウム……………	19(1)
第11回日本骨折研究会……………	35(1)
第2回先天股脱予防研究会……………	45(1)
第3回膝関節フォーラム……………	45(1)
第24回小児股関節研究会(先天股脱研究会) ……	59(1)
第19回日本側彎症研究会……………	69(1)
第11回整形外科スポーツ医学研究会……………	83(1)
第18回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍研究会…	97(1)
第69回西日本整形・災害外科学会……………	108(1)
第6回脊髄シンポジウム……………	141(2)
第10回関東整形災害外科学会……………	163(2)
第9回骨系統疾患検討会……………	167(2)
第10回運動療法研究会……………	178(2)
第18回(昭和60年度)日本整形外 科学会 骨・軟部腫瘍研究会 ……………	226(3)
第6回骨形態計測ワークショップ……………	226(3)
第19回日本ペインクリニック学会……………	239(3)
第19回日本側彎症研究会……………	247(3)
第2回先天股脱予防研究会……………	256(3)
第12回日本脳性麻痺研究会……………	256(3)
第12回整形外科バイオメカニクス研究会…………	289(3)
第6回国際電気生理動作学会……………	363(4)
第2回二分脊椎研究会……………	394(4)
第34回東日本臨床整形外科学会……………	441(4)
第13回日本リウマチ・関節外科学会……………	505(4)
第65回中部日本整形外科災害外科学会…………	584(5)
第3回日本関節鏡学会関節鏡セミナー…………	602(5)
第69回北海道整形災害外科学会……………	630(5)
第12回股関節研究会……………	630(5)
第4回骨軟骨移植研究会……………	643(5)
第7回東日本スポーツ医学研究会……………	706(6)
第18回尿酸研究会……………	729(6)
第1回広島手の外科講習会……………	739(6)
第12回肩関節研究会……………	771(6)
第3回西太平洋脳性麻痺研究会……………	784(6)
第13回骨と電気刺激の研究会……………	789(6)

整形外科, 計算力学研究会夏季研修会…………… 805(7)

第5回整形外科セラミック・イン

プラント研究会…………… 821(7)

第3回日本顎顔面外科学会…………… 885(7)

日本疾患モデル動物研究会…………… 891(7)

第16回人工関節研究会…………… 923(8)

第20回日本側彎症研究会…………… 932(8)

第6回西日本臨床スポーツ医学研究会…………… 942(8)

第70回西日本整形・災害外科学会…………… 947(8)

第20回日本パラプレジア医学会……………1014(8)

第13回国際腰椎学会……………1056(9)

第7回東京膝関節研究会……………1070(9)

第5回日独整形外科学会……………1075(9)

第25回小児股関節研究会(先天股

脱研究会) ……………1075(9)

第2回関節鏡視下手術セミナー……………1081(9)

第29回日本手の外科学会……………1098(9)

第11回関東整形災害外科学会……………1117(9)

第2回九州小児整形外科集談会……………1170(10)

シンポジウム「Seronegative spo-
ndyloarthritis の基礎と臨床」……………1195(10)

第12回骨折研究会……………1246(11)

第9回骨・関節感染症研究会……………1275(11)

第19回尿酸研究会……………1284(11)

第66回中部日本整形外科災害外科学会……………1331(11)

第1回電気刺激療法研究会……………1339(11)

第1回日本整形外科学会基礎学術集会……………1362(12)

第6回整形外科セラミック・イン

プラント研究会……………1362(12)

第12回整形外科スポーツ医学研究会……………1362(12)

第1回関東小児整形外科談話会……………1395(12)

第3回中部日本手の外科研究会……………1408(12)

第25回小児股関節(先天股脱)研究会……………1425(12)

第7回九州手の外科研究会……………1435(12)

第30回日本リウマチ学会学術集会……………1441(12)

第19回骨・軟部腫瘍研究会……………1456(12)

第24回日本癌治療学会……………1456(12)

第11回足の外科研究会……………1461(12)

〔そ の 他〕

訂正と御詫び……………202(2), 319(3), 1361(12)